

令和6年度 学校教育基本構想

校訓
健康 英知 勤勉 洗心

学校経営の基調

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- 熊本市教育振興基本計画
- 熊本市人権教育の推進について

学校経営の基本方針

- 人権尊重の精神をもち、「徳・知・体」の調和のとれた、たくましい児童を育む学校
- 全職員の協働のもと、共通理解、共通実践に基づく教育が展開できる学校
- 家庭、地域との連携を密にし、信頼関係を基盤とした開かれた教育を推進する学校

保護者・地域の願い

- 児童が安心して生活できる学校内外の環境整備
- 児童が自立・自律できるための資質能力の獲得
- 児童の自尊感情と豊かな心の育成
- 地域の歴史や文化を大切に開かれた教育

学校教育目標
夢を持ち ともに学び合い 心豊かに たくましく生きる児童の育成

めざす職員の姿	めざす児童の姿	期待する家庭・地域の姿
<ul style="list-style-type: none"> ○児童の健康、安全に関心をもち、危機管理の意識が高い職員 ○児童一人一人を大切にし、進んで授業（業務）改善を行う職員 ○教育的愛情をもち、人権感覚を高め続けようとする職員 ○家庭と密に連携し、地域に愛着をもって職務を全うする職員 	<ul style="list-style-type: none"> ○命を大切にし、自分の体のことに関心が高い児童 ○自分の考えを持ち、進んで他者と交流し、問題を解決しようとする児童 ○自分のことを認め、他者を大切にできる児童 ○地域を愛し、将来の夢や希望に向けて努力する児童 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣を大切にする家庭と安全の見守りがある地域 ○我が子の学習に関心をもち、学校と連携できる家庭 ○認め、褒め、励ましの声かけがあり、思いやりの心が育つ家庭 ○相互理解と協力により、良好な関係にある家庭と地域の連携

本年度の重点努力事項

命と健康を大切にする態度の育成【体づくり】	学力向上と主体的に学ぶ態度の育成【学びづくり】	自他を大切にできる態度の育成【心づくり】
<p>1 安全な生活行動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 危機管理意識の向上と安全点検の徹底 (2) 登校班による登下校安全の徹底 (3) 危機予測・回避能力を身に着ける安全教育の推進 (4) 地域安全パトロールとの連携 (5) 状況想定に基づく避難訓練の実施 <p>2 食育・給食指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「食」に関する指導の充実 (2) アレルギー等対応の共通理解と実践 <p>3 基本的な生活習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 早寝・早起き・朝ごはんの推進 (2) 「メディアルール」の家庭との連携 <p>4 健康教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 家庭との健康課題の共有 (2) 教科体育の充実による体力向上 (3) 積極的な外遊びの推進 	<p>1 児童が学びの主役となる授業</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 支持的風土のある学級づくり (2) 授業分析によるねらいの焦点化 (3) ICT機器の効果的な活用 (4) 「協働的な学び」の実現 (5) 学びを次時に活かす評価の工夫 <p>2 個に応じた学びの最適化</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的・基本的内容の定着 (2) 個別指導の充実 (3) 教育アプリの効果的な活用 <p>3 家庭・地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 家庭と連携した家庭学習の充実 (2) 学校支援ボランティア（地域の教育力）の活用 (3) 読書活動の充実 (4) 地域と連携した教育課程の編成 	<p>1 生徒指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) いじめを許さない態度の育成 (2) 教育相談活動の充実 (3) 学校ルールづくりへの児童の参画 (4) 外部専門機関との連携 <p>2 心の教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 人権教育の充実による豊かな人権感覚の育成 (2) 児童の心に響く道徳教育の推進 (3) 体験活動の意図的・計画的な実施 <p>3 特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 支援を要する児童への組織対応 (2) ケース会議の積極的開催 (3) 保護者・外部専門機関との連携 <p>4 教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 校舎・校地の美化、緑化の推進、学校版環境ISOの取組の充実 (2) 掃除、片付け、整理整頓の徹底

職員の実態	児童の実態	保護者の実態	地域の実態
-------	-------	--------	-------